



ゆくて遥かに

平成 30 年 6 月 4 日 (月)

第 10 号

長野県松本深志高等学校長

折衝会開かれる (5月24日~28日)

とんぼ祭特別予算(総額 230 万円)に係る折衝会が5月24日の木曜日から四日間の日程を確保して行われました。とんぼ祭の予算を要求するすべての団体(委員会、クラブ、生徒会本部など)の担当者が一堂に会して、予算を分配するのが今回の折衝会の目的です。(この他に一般会計予算の折衝会は2月頃に行われます)予算の決定は「自治」の基盤ではありますが、生徒たちだけで行うこの会議は毎年厳しいやり取りが展開されているようです。今年は20万円オーバーという比較的穏やかなスタートだったそうで、5月27日の月曜日には無事(?)終了しました。



今回の折衝会は大学の先生が二人見学されました

講演会ゼミ「ずくだせ深志~テレビの現場ってどんなところ?~」(5月28日)

5月三回目の図書館ゼミは講演会ゼミ。講師は本校41回卒業で信越放送(SBC)テレビ制作部次長兼「ずくだせテレビ」プロデューサーの**上條剛正**さん。深志高校や大学での思い出、テレビ局での仕事について話をしてくださいそうです。ゼミに先立って、上條さんが過去に日本民間放送連盟賞を受賞されたドキュメンタリー番組3作品も三日連続で上映していました。今回の参加者は18名、図書委員会の企画力と実践力に敬意を表します。来週はビブリオバトルゼミを開催するそうです。



教育実習生と語る会と壮行会 (5月29日)

恒例となっている教育実習生と語る会です。今年は14名の実習生が来ていますが、全員が本校卒業生ですので、後輩となる現役高校生(30名程度参加していました)相手に大学生活の様子や進路選択、勉強の方法など様々な話題で盛り上がっていました。授業の緊張感から暫し解放されて、実習生も生徒も**笑い声**の絶えない会となりました。教育実習の方は、二週間組の研究授業が既に始まっています。一方この日は、**県総体の壮行会**も行われまし



た。場所は中庭、主催は応援団管理委員会です。職員会のある水曜日に行われることが多いのですが、この日は火曜日、久しぶりに直接見る事ができました。県大会出場のクラブ・選手については第8号でお伝えしましたが、追加で硬式庭球部男子ダブルス小嶋・三宅組が中信ベスト8、小嶋くんはシングルスでも県大会へ出場します。北信越、全国までつながっている大会、悔いの残らないように全力で頑張ってください。

陸上部北信越大会へ（5月25日～27日）

一足先に県大会が行われた陸上競技で3名が見事、**北信越大会出場**を決めました。男子走り高跳びの相澤くんが4位、男子棒高跳びの都筑くんが5位、女子棒高跳びの有田さんが3位、という結果でした。おめでとう。そしてさらに高みを目指してください。

その他の話題をいくつか



☆ 5月25日の信濃毎日新聞に大きく取り上げられていたのが本校一年生で応管の桑島くん。中学から始めた落語をイオンモール松本で披露すると聞き、ちょっと時間ができたので出かけてきました。演目は「**転失気(てんしき)**」、知ったかぶりをする人たちの失敗話ですが、とても上手で驚きました。子ども寄席、山辺中の女子生徒と二人



で大いに笑いもとって素晴らしい出来でした。

☆ 5月28日に行われた信州総文祭第3回実行委員会に出席しましたが、そこで全国からの参加者に提供する予定の「**おもてなし弁当**」の完成披露試食会がありました。県内高校生が考案したメニューを

取り入れたもので、全部で5種類、1食864円だそうです。長野県産の食材にこだわったメニューになっていて、とても美味しくいた



おもてなし弁当(ずく出せ高校生)中身は↓



本校の立看は応管の手作りです

だきました。(実行委員会には、本校からも女子生徒3名参加しています)

☆ 6月1日の金曜日は計画休業日、理由は県総体の中心会期で公欠の生徒と出張の先生が多かったり、合同演奏会があったりで、授業が成立しないためです。学校は比較的静かでしたが、演劇部と野球部は校内で合宿、地学会は巡検に出かけていきました。



今週の予定 (A2)

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
4	月	教育実習(~6/8) 学年会 ビブリオバトルゼミ	中高代表者会
5	火	一斉委員会	エアコン導入検討委員会
6	水		国体競技力向上対策本部
7	木		県高P連総会
8	金	生徒大会	校長会理事会
9	土	小林有也先生命日 マーク模試(3年)	NHK杯放送コンテスト県大会
10	日	吹奏楽部定期演奏会	同上(定演も)
11	月	(B2) 学年会	同窓会東京支部総会